

令和7年第2回定例会 提案理由説明書（六月十八日追加提案）

ただ今追加提案しました第六十七号議案 令和七年度大分県一般会計補正予算（第一号）について、説明申し上げます。

県ではこれまでも、物価高騰の影響を受けている生活者や事業者に対し、国の対策を補完する支援を講じてきました。今回の補正予算案においても、国が追加措置した交付金を活用し、県民の暮らしの下支えのための取組を実施します。

具体には、暑くなる夏への対応として、七月から九月にかけて国が行う電気・都市ガス料金への支援と歩調をあわせ、対象外となるLPガス消費者や、特別高圧で受電する中小企業等の利用料金の一部を助成し、負担軽減を図ります。補正額は、四億一千六百四十四万円であり、これに既決予算額を合わせますと、七千三十億九千三百四十四万円となります。

今後も、物価高騰が県内経済へ及ぼす影響を見極めながら、必要な対策を検討してまいります。

以上をもちまして、提出しました議案の説明を終わります。

何とぞ、慎重御審議の上、御賛同いただきますようお願い申し上げます。